

# Creators Club Takamatsu (クリエイターズ・クラブ高松) 趣旨と概要

## Creators Club Takamatsu (CCT) とは?

CCTとは、クリエイターズクラブ・タカマツの略称です。

香川県下で活躍するディレクター、デザイナー、コピーライター、CMプランナー、カメラマン、イラストレーター、Webデザイナー等、広告クリエイター主体の交流団体です。フリーランス、制作プロダクション、広告代理店といった「組織」とは関係なく、また、営業職や印刷会社内のクリエイターなど「職種」にも縛られない、自由な団体を目指します。その目的は、「会員相互の交流を図り、香川県の広告制作及びクリエイティブのレベル向上と情報交流を図ること」です。

## 活動内容

定期・不定期の会員発案の定例会、情報交換会、作品品評会、勉強会を実施しています。また、年1回、会員の平等な投票による「CCT Award」の選定を実施します。

## 入会資格及び会費

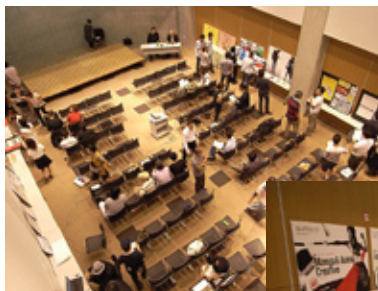
香川県在中、または県外の広告制作に携わる者。

ディレクター、デザイナー、コピーライター、CMプランナー、カメラマン、イラストレーター、Webデザイナー、営業担当者など、「広告制作に携わる者」は全て参加資格があります。但し、あくまでも「仕事」として携わっている方に限ります。「趣味でアートをやっている」という方は対象にはなりません。あくまでも「プロ(職業者)」の交流会です。

**入会金1,000円、年会費3,000円です。**

## CCT設立の経緯

TCC(東京コピーライターズクラブ)会員である、コピーライターの真木 準 氏(プロフィールは下記を参照)が、香川県のクリエイティブの向上のために提唱、県下のクリエイター有志により、2002年4月に設立された会です。企業、団体の後援は受けない「会員の、会員による、会員のための組織」であり、会員のボランティア精神とクリエイティブ向上のための意欲により運営される会です。



CCTA 2007 展示 & 投票風景  
(丸亀町商店街「レッツホール」)



ゲストクリエイターの真木準氏と中島信也監督。

### 真木 準 氏 プロフィール

博報堂を経て、「真木 準 企画室」主宰。

コピーライター、クリエイティブ・ディレクター。TCC(東京コピーライターズクラブ)会員。

「四十才は二度目のハタチ。」(伊勢丹)、「トースト娘ができあがる。」、「高気圧ガール、はりきる。」、「でっかいどう。北海道」(全日空)、「カンピールと空カンと破れた恋は、お近くの肩かごへ。」、「あんたも発展途上人」(サントリー)、「イマ人を刺激する」(TDK)、「アエラ」「ザウス」「新生党」(ネーミング)、「ホンダ買うボーイ」(ホンダ)など、ヒットコピー多数。

香川県においては四国新聞広告賞の審査委員を勤められています。

※香川県のキャッチフレーズ 「かがやくけん、香川」は真木さんのコピーです。



## CCT Award (シーシーティー・アワード)

CCTのメイン行事として、「CCT Award」を設けてます。

■4月1日～3月31日(各年度)に発表された会員の広告作品について投票・発表を行います。

■会員の平等な投票によって決定。

■CCT最高賞と各部門賞から構成されます。(部門構成は都合により変更する事があります)

- コピーライティング部門
- プランニング・ディレクション部門
- CM&映像部門
- グラフィックデザインA部門(広告部門:新聞、ポスター、雑誌広告、チラシ、POP)
- グラフィックデザインB部門(編集部門:パンフレット、編集記事)
- フォトグラフ部門
- Web部門
- イラストレーション部門



CCTA 2007 表彰式風景 (丸亀町商店街「レッツホール」)

上記の8部門で作品募集し展示いたします。会員による投票によってグランプリ、各部門賞が決定します。

また、ゲストクリエイターが選ぶ「特別賞」もあります。(2007年度は、真木準賞、中島信也賞)